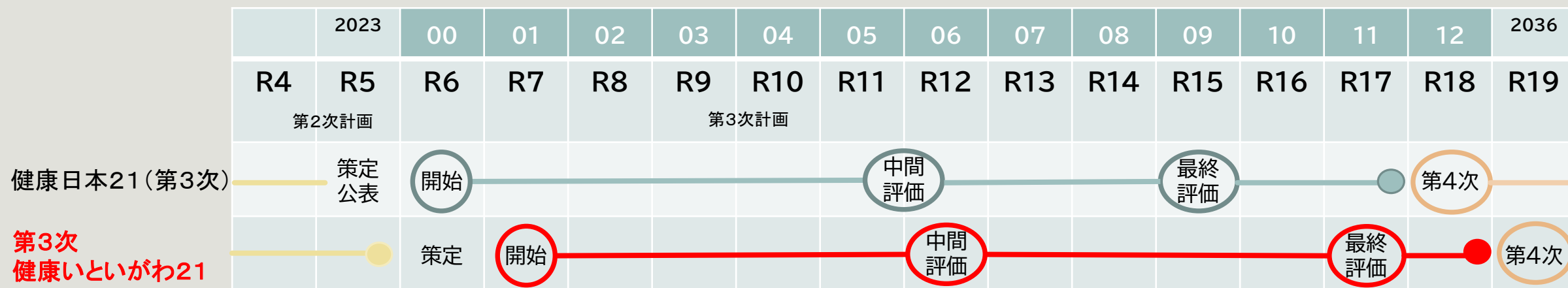


# 第3次計画の期間と健康課題

第3次健康いといがわ21の計画期間はR7年度～R18年度の12年間

- ▶計画開始6年後(R12年度)に中間評価
- ▶計画開始後11年後(R17年度)に最終評価
- ▶計画開始後12年後(R18年度)に第4次計画策定



※健康日本21(第3次)の計画期間はR6年度～R17年度の12年間

- ▶計画開始後6年(R11年)を目途に中間評価
- ▶計画開始後10年後(R15年)を目途に最終評価

【期間延長の理由】・関連する計画(医療計画、医療費適正化計画、介護保険事業(支援)計画等)と期間を合わせる  
・短期間で健康増進への効果を測ることが難しい

# 第2次計画分野別の現状と評価

改善項目

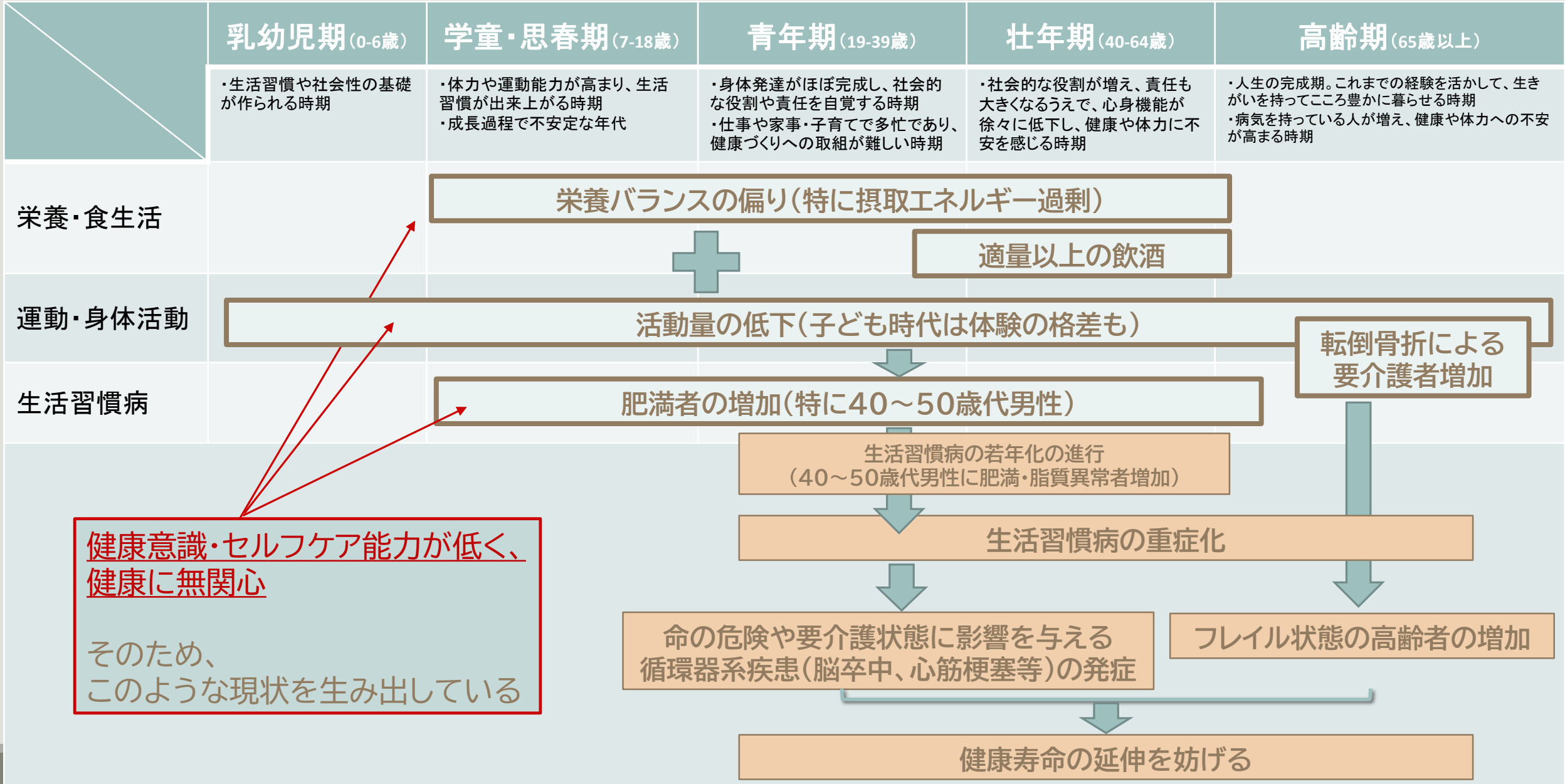
悪化項目

	乳幼児期(0-6歳)	学童・思春期(7-18歳)	青年期(19-39歳)	壮年期(40-64歳)	高齢期(65歳以上)
	・生活習慣や社会性の基礎が作られる時期	・体力や運動能力が高まり、生活習慣が出来上がる時期 ・成長過程で不安定な年代	・身体発達がほぼ完成し、社会的な役割や責任を自覚する時期 ・仕事や家事・子育てで多忙であり、健康づくりへの取組が難しい時期	・社会的な役割が増え、責任も大きくなるうえで、心身機能が徐々に低下し、健康や体力に不安を感じる時期	・人生の完成期。これまでの経験を活かして、生きがいを持ってこころ豊かに暮らせる時期 ・病気を持っている人が増え、健康や体力への不安が高まる時期
栄養・食生活	砂糖入り飲料を週5～7回飲む子↑ 主食・主菜・副菜のそろった朝食を食べる子↓		朝食欠食者↑(青年期男女・壮年期男性)		適正体重が維持できていない女性(やせ)↑
運動・身体活動		自然遊びをする小学生↓ スマホを所持する子↑	運動習慣のある者↑(青年期男女・壮年期男性) ※しかし30%と少ない		運動関係グループ参加高齢者↓ 骨折が原因で要介護になった高齢者↑
歯・口腔		むし歯のない子↓		歯周病検診受診率↑、年1回の歯科健診受診者↑、歯間部清掃用具使用者↑	硬い物が食べられない者↓
飲酒・喫煙				女性喫煙者↑ 男性喫煙者↓ 適量以上の飲酒者↑	
休養・こころ		遅寝の小学生↓	十分な睡眠が取れていない者↑		生きがいのない高齢者↑
生活習慣病		肥満児↑	肥満者↑(男性中心) 健診受診率↑ HbA1c有所見者割合↑ 血圧有所見者割合↓	特定健診・がん検診受診率↓	

# 第2次評価と庁内委員会の意見のまとめ

現状(健康課題)

今後起こりうる課題



# 糸魚川市の主要な健康課題

## ◎健康意識・セルフケア能力が低く、健康に無関心

- ・食生活の偏り(エネルギー過剰)
- ・活動量の低下(子ども時代の体験の格差も)
- ・肥満児の増加
- ・壮年期男性の肥満や脂質異常症の増加
- ・生活習慣病の若年化の進行と重症化への危惧
- ・フレイルにより要介護状態となる高齢者増加への危惧

## 【第3次計画に向けて】

個人へのアプローチと合わせ、無関心層を含めた全体へのアプローチが必要

- 意識の有無にかかわらず、自然に健康になれる環境づくり※

(※健康日本21でも新たな視点として盛り込まれている)

- 要介護状態や健康寿命に影響を及ぼす循環器系疾患(心疾患・脳卒中等)の発症予防・重症化予防